

平成20年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 6.8億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(19,787,482千円 + 10,000,000千円)}{30 \times 19,787,482千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.51\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	678,014
② 墓園事業特別会計	1,298
③ 国民健康保険特別会計	246,857
④ 老人保健特別会計	4,849
⑤ 介護保険特別会計	195,262
⑥ 後期高齢者医療特別会計	4,493
⑦ 駐車場事業特別会計	4,417
⑧ 下水道事業特別会計	66,906
⑨ 楽寿園特別会計	6,751
⑩ 水道事業会計	1,593,105

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑩までの合算額 28.0億円

【早期健全化基準の算定】

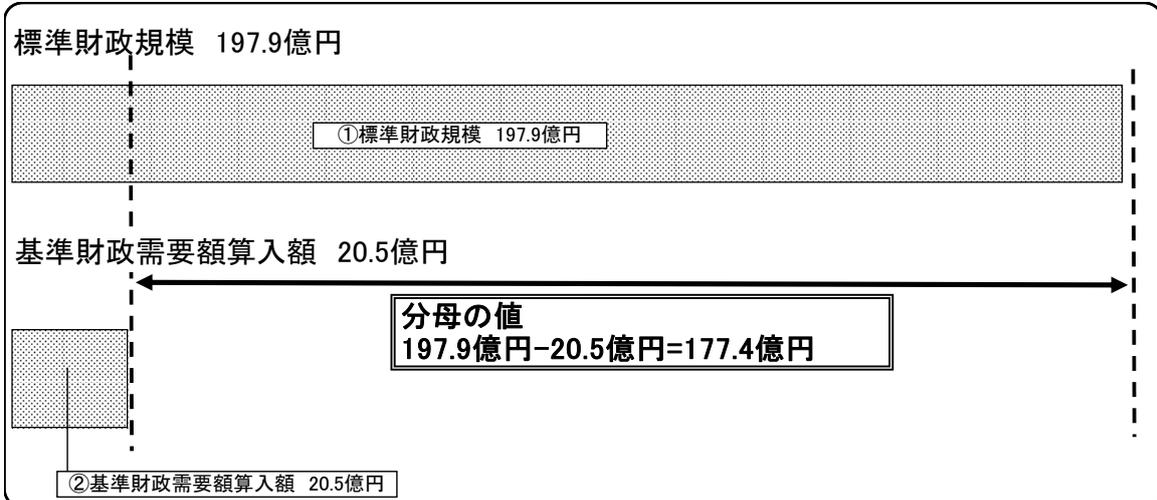
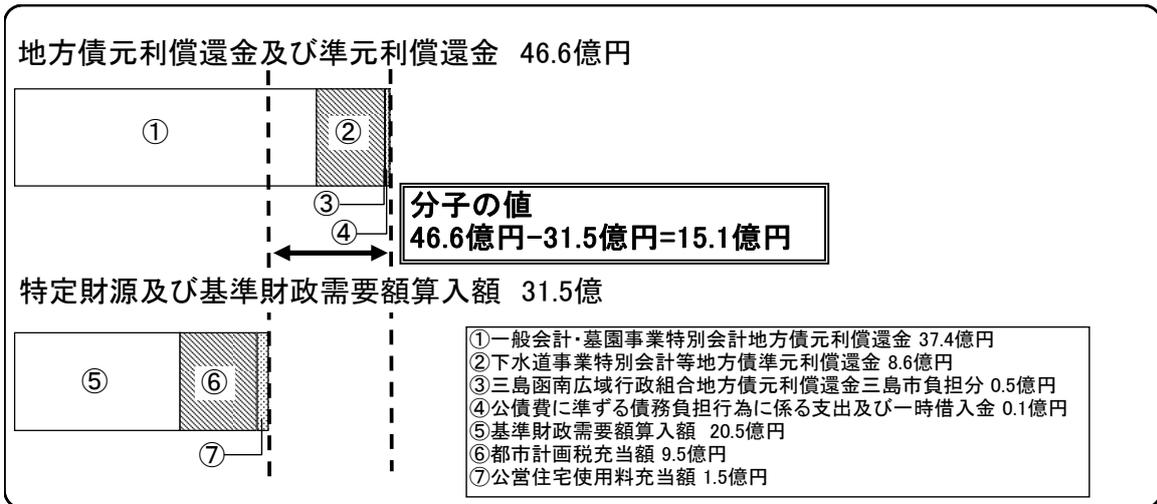
$$12.51 + 5.0 = 17.51\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{7.28352(\text{H18単年}) + 8.08708(\text{H19単年}) + 8.51304(\text{H20単年})}{3} = 7.9\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

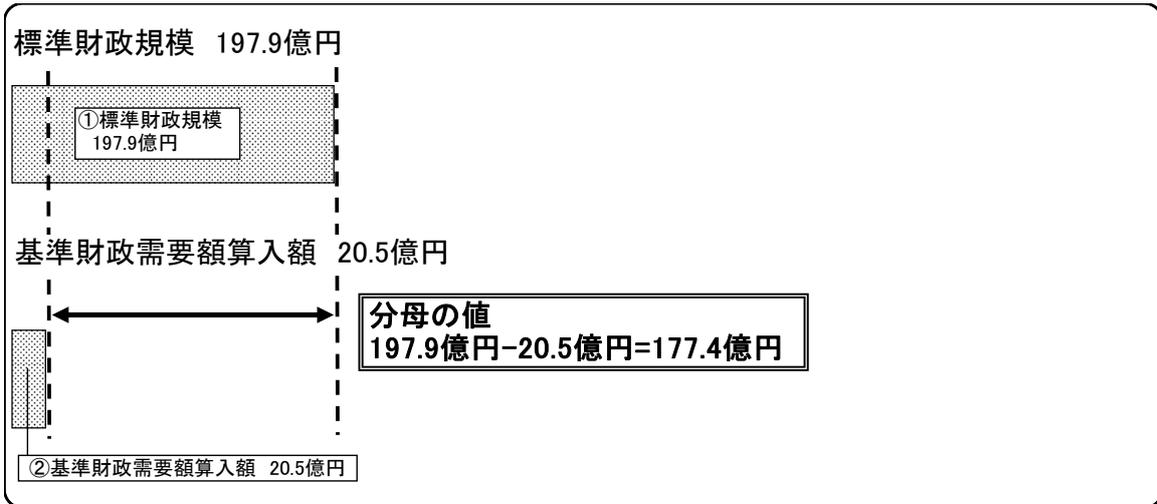
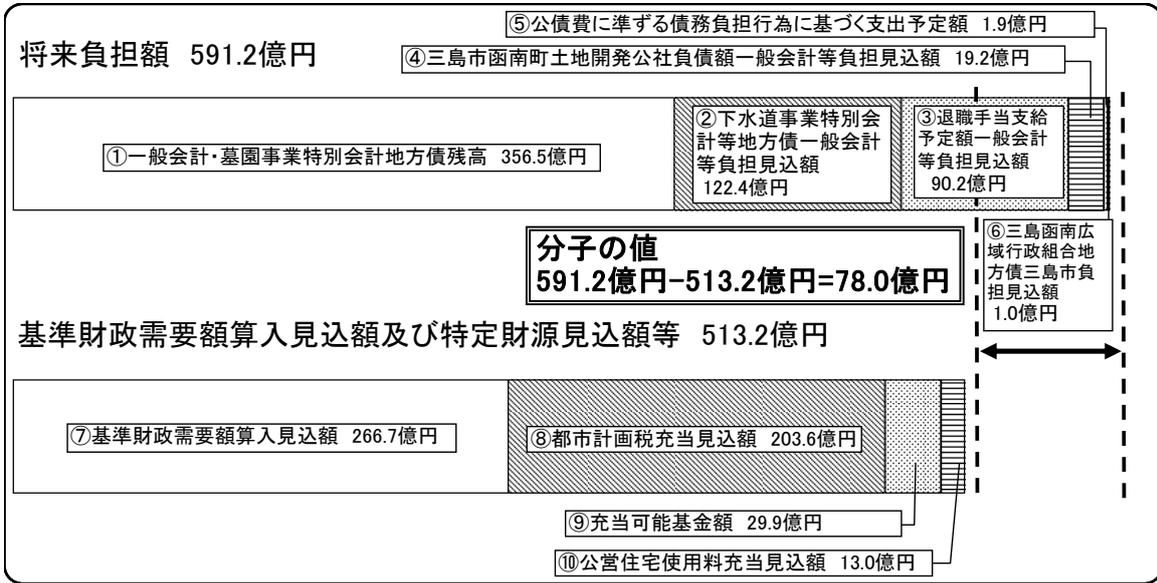
【平成20年度単年度の詳細】

$$\frac{15.1\text{億円}(1,509,929千円)}{177.4\text{億円}(17,736,669千円)} \times 100 = 8.51304$$



4 将来負担比率

$$\frac{78.0 \text{ 億円}}{177.4 \text{ 億円}} \times 100 = 43.9\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑧～⑩